

めぐろパーシモンホール開館 20 周年記念

東京六人組

これぞ東京六人組。変幻自在、色彩豊かな
心も踊りだすプログラム。



フルート | 上野由恵

オーボエ | 荒絵理子

クラリネット | 金子平

ファゴット | 福士マリ子

ホルン | 福川伸陽

ピアノ | 三浦友理枝

めぐろパーシモンホール 小ホール

19 時開演 (18 時 30 分開場)

2023 年 3 月 9 日 (木)

Program

ブラームス (岩岡一志 編曲) |

ハンガリー舞曲 第 1 番 / 第 5 番 / 第 6 番

Brahms | Hungarian Dance No.1 / No.5 / No.6

フランセ | 恋人たちのたそがれ

Jean Français | L'Heure du Berger

ガーシュウィン (Lisa Portus 編曲) | パリのアメリカ人

Gershwin | An American in Paris

デュカス (浦壁信二 編曲) | 魔法使いの弟子

Dukas | "The Sorcerer's Apprentice"

ラヴェル (磯部周平 編曲) | 亡き王女のためのパヴァーヌ

Ravel | Pavane pour une infante défunte

ラヴェル (浦壁信二 編曲) | ラ・ヴァルス

Ravel | La Valse

主催 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
めぐろパーシモンホール 東急東横線「都立大学駅」より徒歩 7 分

チケット 料金	チケット 取扱
全席指定 一般 3500 円 学生 2000 円 (発売中)	めぐろパーシモンホールチケットセンター 電話 03-5701-2904 (10 時~19 時) WEB https://www.persimmon.or.jp/ イープラス https://eplus.jp/

20

MEGURO
PERSIMMON
HALL

東京六人組

日本各地から招かれ数々の演奏会を行うこの人気グループについての説明はもはや不要となった感のある「東京六人組」、めぐろパーシモンホールには4度目の登場となります。彼らの音楽は豊かで自由。超絶技巧を惜しみなく披露しながら、また時間をかけてじっくりと織り上げたアンサンブルを聴かせます。また、この編成のための作品はもとより新たに編曲を委嘱して独自のレパートリーを築いてきました。彼らが今回聴かせてくれるプログラムでは変幻自在のアンサンブルが様々な物語を語り、時にゆったりとそして華麗にダンスが踊られることでしょう。東京六人組の音楽世界をお楽しみください。



上野 由恵

〈フルート〉

Yoshie Ueno, Flute



荒 絵理子

〈オーボエ〉

Eriko Ara, Oboe



金子 平

〈クラリネット〉

Taira Kaneko, Clarinet



福士 マリ子

〈ファゴット〉

Mariko Fukushi, Fagotto



福川 伸陽

〈ホルン〉

Nobuaki Fukukawa, Horn



三浦 友理枝

〈ピアノ〉

Yurie Miura, Piano

東京音楽大学非常勤講師。
東京音楽大学卒業。2004年第73回日本音楽コンクールにて審査員満場一致で第1位、聴衆賞ほかを受賞。2009年より東京交響楽団首席オーボエ奏者。ソリストとして新日フィル、九響、東響、東京シティフィル等と共演。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトⅢⅣⅤ、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・フェスティバル、ドイツバッハゾリステンなどに参加。2009年度第20回出光音楽賞受賞。2013年ロームミュージックファンデーション奨学生として1年間ドイツに留学。2018年、荒絵理子 OBOE SOLO 「こうもり変奏曲」をリリース。東京音楽大学非常勤講師。

東京藝術大学をアカンサス賞を得て首席で卒業後、同大学修士課程修了。第76回日本音楽コンクール、第2回東京音楽コンクール、第15回日本木管コンクール等で優勝、併せて聴衆賞を受賞。各地でのリサイタルの他、ソリストとして国内外のオーケストラと多数共演。その他欧州、アジア各国から招かれ演奏している。オクタヴィア・レコード等より12枚のCDをリリースし「レコード芸術」誌特選盤、朝日新聞特選盤等に選ばれる。2016年からワシントンとパリを拠点に活動。2018年にはS&Rワシントン賞を受賞し、ワシントンをはじめNYカーネギーホールなどで演奏を重ねる。帰国後も、国内外での精力的な活動を続けている。

東京藝術大学を経て、2005年から独リューベック国立音楽大学で学び、2012年同大学院卒業。2006年日本音楽コンクール第1位、聴衆賞ほかを受賞。2008年ヴェニス・バーデン・モーツァルト・コンクール第1位、同年ARD・ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の第3位入賞。2009〜12年、リューベック歌劇場管弦楽団に在籍。これまでにバイエルン放送響、ミュンヘン室内管弦楽団、東京フィルなどと共演し、各地の音楽祭にも出演している。ウエールズ弦楽四重奏団とモーツァルトのクラリネット五重奏曲のCDをリリース。現在、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者。紀尾井室内管弦楽団メンバー。

東京藝術大学をアカンサス音楽賞を受賞し首席卒業。第27回日本管打楽器コンクールファゴット部門第1位、特別大賞を受賞。第23回出光音楽賞、第24回新日鉄住金音楽賞（フレッシュユアアーティスト賞）をファゴット奏者として初めて受賞。ソリストとして東響、東京フィル等と共演し、別府アルゲリッチ音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル等の音楽祭にも出演。東京オペラシティ「B→Cリサイタルシリーズ」等ソロリサイタルではバロックから現代音楽まで幅広く取り組んでいる。現在、東京交響楽団首席ファゴット奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師。

2005年英国王立音楽院大学課程を首席で卒業。07年同音楽院・修士課程を首席で修了。1995年第3回ゲッティンゲン国際シヨパンコンクール第1位受賞を機にドイツなどでコンサート活動を開始。2001年第47回マリア・カナルス国際音楽コンクールピアノ部門第1位。06年第15回リーゾ国際ピアノコンクールにて特別賞。これまでに国内外の主要オーケストラと多数共演。室内楽では東京六人組をはじめ、川久保賜紀（ヴァイオリン）、遠藤真理（チェロ）とのピアノ・トリオでも積極的な活動を展開している。エイベックス・クラシックスより6枚のソロアルバムをリリース。第26回新日鉄住金音楽賞（フレッシュユアアーティスト賞）受賞。

第77回日本音楽コンクールホルン部門第1位受賞。20歳より日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を務め、2013年、NHK交響楽団に入団。2015年には首席奏者に就任した。ソリストとして数々のオーケストラと共演するほか、国内外の音楽祭にも多数出演。室内楽にも力を入れている。ソロ活動はナチュラルホルン、ウインナーホルン、フランス式ピストンホルンなどにも及び、バロックホルンにおいてはバッハ・コレギウム・ジャパンへも客演している。ホルンのレパートリーの拡大をライフワークとして、作曲家への委嘱や世界初演を積極的に行っている。国際ホルン協会評議員、東京音楽大学准教授。

Photo_Ayane Shindo



東京都目黒区八雲1-1-1 tel. 03-5701-2913
東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分
東急バス「めぐろ区民キャンパス」バス停すぐ
*駐車場の台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

- ・未就学児の入場はご遠慮ください。
- ・一度お求めいただいたチケットは公演中止の場合以外はキャンセルできません。
- ・やむを得ぬ事情により曲目等を変更する場合がありますので、ご了承ください。

めぐろパーシモンホール 公式 SNS



@meguropersimmonhall



@meguropersimmon



感染症対策へのご協力をお願い
館内では適切なマスクを正しく着用ください。
発熱がある方、体調不良の方はご来館をお控えください。